

# 書簡 大杉栄宛

(一九一六年五月七日 一信)

伊藤野枝

青空文庫



宛先 東京市麴町区三番町六四 第一福四萬館

発信地 千葉県夷隅郡御宿 上野屋旅館

停車場を出ると、前の支店でしばらく休んで、それから宿に帰りました。帰つてからも室へやにゆくのが何んだかいやなので、帳場で話をして、それから室にはいると直ぐあの新聞を読んで、中央公論を読んで仕舞ひました。思つたほど何んでもなかつたので、すつかりつまらなくなつて室中を見まはしました。何も彼も出かけた時のままになつてゐます。座蒲団が二つ、それからたつた今

まであなたが着てゐらした浴衣。それを見てみると急にさびしくなりました。

枕を引きよせてもう何にも考へまいと思つて横になると、五時頃まで眠りました。それから起されてお湯にはいつて、子供を寝かして、御飯をすませて、今煙草を一本のんだところです。それから菊池（幽芳）さんに手紙を書かうと思つてペンをとりますと、先<sup>ま</sup>づやつぱりあなたに書きたいので書き初めたのです。今時分は四谷（堀保子）のお宅にでもゐらつしやるのでせうね。

あなたが行つてお仕舞ひになると、私の気持もさびしく閉ぢ、天気も曇つて風が出てまゐりました。潮の遠鳴りが一層聞えます。でも、大變静かな、落ちついた気持でゐられます。この分では仕

事もずんく進むでせう。

「『大杉栄全集』第四卷、大杉栄全集刊行会、一九二六年九月」



# 青空文庫情報

底本：「定本 伊藤野枝全集 第二卷 評論・随筆・書簡」——  
『青鞜』の時代」學藝書林

2000（平成12）年5月31日初版発行

底本の親本：「大杉栄全集 第四卷」大杉栄全集刊行会

1926（大正15）年9月8日

入力：酒井裕二

校正：雪森

2016年1月4日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。



# 書簡 大杉栄宛

(一九一六年五月七日 一信)

2020年 7月13日 初版

## 奥付

発行 青空文庫  
著者 伊藤野枝  
URL <http://www.aozora.gr.jp/>  
E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)  
作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU  
URL <http://aozora.xisang.top/>  
BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

### Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>